

2015年7月21日

各位

株式会社ウィズダムアカデミー、日本理化学工業株式会社の — キットパスを全校舎に、キットパスボードを新校舎に導入 —



株式会社ウィズダムアカデミー（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：鈴木良和、以下「ウィズダムアカデミー」）は、各校舎で預かる子どもたちが安心して遊び・学べる画材として、日本理化学工業株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：大山隆久、以下「日本理化学工業」）の「キットパスミディアム16色」を全校舎に採用致します。同時に、ウィズダムアカデミーが展開する新校舎には、「子どもたちの創造性を伸ばす」ための環境作りとして、日本理化学工業の「キットパスボード」を採用して、壁面に自由にお絵かきができる「キットパスルーム（kitpasROOM）」を設置してまいります。

《キットパスの概要》

「キットパス」は、従来のクレヨンとは違い、ガラスなどツルツルとした面に書いて、水拭きで簡単に消せる画材です。また、少し柔らかいため、画用紙に描いて色混ぜを学んだり、水筆で水彩のように使えるということもあり、一つでいろいろな画材のように活用できるので準備や片付けの軽減、また粉が出ないので粉末飛散の心配もなく、部屋の掃除などでもスタッフの省力化が図れます。そして、何よりもお子様が口にしても安全な素材で作られていることで、お子様たちが安心して使用できる画材です。

《キットパスボードの概要》

「キットパスボード」は、JFE 鋼板株式会社と日本理化学工業で共同開発された商品で、恒久的に使用できる薄い鋼板仕様の「キットパス」専用ボードです。高硬度、高架橋密度設計により耐磨耗性、耐薬品性が高い耐久性が得られています。また、薄い鋼板のため壁の形に合わせた加工が自由で、スチールマグペタ工法によって下地を傷つけず簡単に施工ができます。また、鋼板のためマグネットが使用できて壁を汚すことなく自由に掲示することができます。さらに、低光沢なのでプロジェクタースクリーンとしても利用できます。

《キットパスルーム（kitpasROOM）の概要》

「キットパスルーム」は、お子様の創造性を最大に引き出せるように「キットパス」によるお絵かきを楽しむための環境を整えた部屋です。お子様が外の景色を見ながら五感を刺激するお絵かきができる「窓ガラス」、画用紙などのサイズにとらわれず壁面全体に自由にのびのびとお絵かきができる「キットパスボード」、自分やお友達の顔を見ながら新しい発想でお絵かきができる「ミラー」などが設置されている部屋を「キットパスルーム」と言います。

また、日本理化学工業は、「日本でいちばん大切にしたい会社」で紹介され、障がい者多数雇用企業として広く知られている企業ですが、社員83名中61名（社員の73%）が障がいを持った社員です。ウィズダムアカデミーは、環境にも人にも優しい日本理化学工業の商品を採用し、障がい者雇用の推進に貢献していく所存です。また、日本理化学工業が理念として掲げている「皆働社会の実現」に共感し、相互協力のもとで展開していく所存です。

【株式会社ウィズダムアカデミーの概要】

- ・社名：株式会社ウィズダムアカデミー
 - ・所在地：東京都豊島区
 - ・代表者：代表取締役社長 鈴木良和
 - ・設立：2010年5月
 - ・ウェブサイト：<http://wisdom-academy.com>
- <問い合わせ先>

株式会社ウィズダムアカデミー / 担当：国広
03-6914-0581（平日 10:00~18:00）

【日本理化学工業株式会社の概要】

- ・社名：日本理化学工業株式会社
 - ・所在地：神奈川県川崎市
 - ・代表者：代表取締役社長 大山隆久
 - ・設立：1937年2月
 - ・ウェブサイト：<http://www.rikagaku.co.jp/>
- <問い合わせ先>

kitpasportal@rikagaku.co.jp



【参考資料】

※ウィズダムアカデミー「成城祖師ヶ谷大蔵校」で、7月11日に行われた開校パーティでのキットパスワークショップの様子です。イラストレーター岡本典子さんが描いてくれた素敵なイラストに子どもたちが自由に描き足していくことで、一つの大きな作品が出来上がりました。